

段階	対象レベル	期待する役割	研修・セミナー	
			日本救急看護学会関連	学会外の主なプログラム
ステップ	ビギナーレベル1 救急経験1年未満	異常を察知し、緊急性を判断できる 一次救命処置を実施できる 止血・包帯法、創傷ケア等の応急処置を実施できる 急性症状への初期対応ができる 救急患者および家族の擁護者になることができる	ファーストエイドコース	AHA*-BLSヘルスケアプロバイダーコース *AHA; American Heart Association アメリカ心臓協会
ステップ	ビギナーレベル2 救急経験1-2年	急変時に必要な処置の根拠を理解し実践できる *急変、外傷患者の看護に必要な基礎的知識が理解できる *二次救命処置が理解できる *救急医療で使用されるME機器の取り扱いができ使用上の注意点を理解し使用できる 救急患者の特殊性を理解した看護実践ができる 救急患者や家族の心理が理解できる 災害時に自施設での応急救護活動ができる	フィジカルアセスメントセミナー 基礎病態セミナー 災害看護初期対応セミナー	
ステップ	スタンダードレベル 救急経験3-5年	救急看護師の役割を理解し業務を遂行できる *救急患者の観察とアセスメントにより看護上の問題を抽出できる *フィジカルアセスメントに基づいて緊急性・重症度を判断し、看護上の問題抽出ができる(トリアージ) *迅速で的確な看護判断に基づき看護実践ができる チームの一員としての行動がとれ多職種との連携が取れる 患者や家族の心理を理解し適切な対応ができる 災害現場での応急救護活動ができる	JNTEC(外傷初期看護セミナー)プロバイダーコース トリアージナースコース(仮)	AHA-ACLSプロバイダーコース ISLS(脳卒中初期診療)コース
ステップ	チームリーダーレベル 救急看護6年以上	根拠を持った看護の実践とリーダーシップが発揮できる *行った看護ケアの評価・修正ができる *患者の急変時にチームの調整役が発揮できる *状況の変化に即応した判断・対応ができる *ステップ 1-3の看護師に対して指導・教育ができる *救急外来におけるトリアージの指導ができる 患者や家族の心理を理解し適切な対応において、リーダーシップがとれる 臨床現場での問題に対し研究的視点で取り組むことができる	JNTECインストラクターコース	AHA-PALSプロバイダーコース
ステップ	スペシャリストレベル 認定看護師(CN) 専門看護師(CNS)	救急領域の調整(コーディネーション)、相談(コンサルテーション)、倫理調整、マネジメントができる 卓越した看護実践が提供できる 救急領域の看護師対象にとどまらず教育活動ができる 研究指導ができる		認定看護師教育課程(教育機関) 専門看護師教育課程(大学院修士課程)

* 対象レベルの救急経験年数は目安である。2次救急、3次救急など施設に合わせて、経験年数を設定する。